



みよた

みんなと仲よくする子ども
よく考え、ともに学ぶ子ども
たくましい子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710038>

文責 齋藤 和代

(ホームページからも「御代田小学校だより」がご覧いただけます。)

放射線教育出前授業

放射線について理解を深める目的で、中学校の理科の先生を講師として放射線についての学習をしました。

今回は、昨年度講師の先生による授業を実施しなかった6年生と3年生が、それぞれ1時間ずつ授業を受けました。

震災以降、放射線についての関心は、とても高まりました。様々な情報が飛び交いました。

そもそも世界で唯一の
原爆被爆国である日本は
放射線に対する恐怖を抱
いているにもかかわらず

放射線などに対する教育が十分に行われているとは言えませんでした。医学生に対する放射線被ばくや防護に対する教育ですら2～3時間の講義枠があるにすぎなかったそうです。

多くの日本人が原発の事故が起きて初めて、放射線に対する正しい知識を持ち合わせていないことに気づいたとも言えるわけです。

むやみに放射線を怖がったり、逆に無視をしていたりするのではなく、地球にも、まして宇宙のどこにでも存在するという放射線に対して正しい知識を持ち、正しく怖がるということが大事だと思います。

放射線実験で理解深める

理科教育推進研究所
代表理事の高島勇二さ
んが講師を務めた。
児童は放射線測定器

郡山の御代田小で出前授業

佐々木さん（中央）の授業を受ける3年生

「はかるくん」で放射線を測定する6年生

線量を音で感知

アルファ線
ベータ線 性質学び軌跡観察

郡山市の御代田小 九日 放射線教育の出
前授業を行った。三年 生と六年生の児童が
（斎藤和代校長）は十 せて約三十人が参加

し、実験などを通して、
放射線への理解を深め
た。

文部科学省の放射線
教育講師で郡山大中教
諭の佐々木清さん（東
京のエネルギー・環境

「はかるくん」を使い、
実際に線量を測定し
た。放射線を感じると
と言が出るため、目
に見えない放射線が
規則に飛んでいるこ
を音で知った。

三年生の授業では、
放射線の種類のアル
ファ線、ベータ線の性
質を「放射線モデルの
ストラップ」で理解を
深めた。六年生の授業
は、実際に放射線の
通った跡を観察し

た。
出前授業は、子ども
たちに、放射線につ
いて専門家が正しい知
識を身に付けてもら
うと実施、保護者も参
加した。

福島民報 2014.6.21(土)郡山版



7月の行事

- 1日（火）授業参観・救急救命法講習会・学校評議員会・学級懇談会
P T A 四役会・厚生委員会・広報委員会
- 4日（金）校地内交通安全の日・学期末短縮
- 7日（月）授業4校時限・集団下校 13:10 守山中学校区連絡協議会（守山中学校）
- 8日（火）学期末短縮・集金日
- 9日（水）学期末短縮
- 11日（金）学期末短縮・リディア先生来校
- 15日（火）郡山市教育委員会半日訪問
- 17日（木）避難訓練及び引き渡し訓練 お話会（6年生）
- 18日（金）第1学期終業式
- 21日（月）海の日・夏季休業～8月24日
- 29日（火）市内水泳交歓会



交通事故防止

7月4日は校地内交通安全の日です。今から2年前のこの時期、市内の小学校の敷地内で保護者の車との接触により児童の死亡事故が発生するという痛ましい交通事故が発生しています。二度とこのようなことがあってはなりません。

本校でも歩車分離（子どもの動線と車の動線が重ならない）の観点から、児童の送迎について繰り返しお願いをし、ご協力をいただいている点、感謝いたします。

校外学習後の送迎についても同じように、子どもたちが歩いている反対車線に駐車したり（保護者の方の顔を見て、してはいけないと理解していても飛び出します）子どもたちの動線上に駐車したりしないようお願いいたします。

週の予定

月 日	曜日	行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
6月30日	月	○特設水泳練習	4	5	5	5	5	5
7月 1日	火	○授業参観・救急救命法講習会 ○学級懇談会・学校評議員会 ○P T A 広報・厚生・四役会	5	5	5	5	5	5
2日	水	○お話会（1年生） ○クラブ活動	5	5	5	6	6	6
3日	木		5	5	5	5	5	5
4日	金	○校地内交通安全の日 ○学期末短縮・特設水泳練習	4	4	5	5	5	5
5日	土	○週休日	・	・	・	・	・	・
6日	日	○週休日	・	・	・	・	・	・